

モニタリング結果報告書 (令和2年度)

1. 施設概要

施設名	座間谷戸山公園		
所在地	座間市入谷東1丁目地内		
サイトURL	http://www.zamayatoyama.kanagawa-park.or.jp/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成5年4月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会		
指定期間	H27.4.1 ~ R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>※新型コロナウイルス感染症が3項目評価(利用状況、利用者満足度、収支状況)に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p>	
<p>利用状況の評価はB、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はAとなった。 利用状況の評価についてはBとなったが、これは、5月1日から5月31日の間、駐車場を閉鎖したことで、利用者数が減となったためである。その他の評価項目については、新型コロナウイルス感染防止のための対策を実施しながら、これまで積み上げてきた県民協働による維持管理・管理運営を着実に継続して実施し、昨年度を超える高い満足度を収めたことをはじめ、苦情が発生しないよう丁寧な管理運営を行っているほか、ナラ枯れについてはボランティア団体と協働で対策に取り組み優れた実績を収めるなど、総合的に判断して、良好な管理運営を行っていたと評価する。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <ul style="list-style-type: none">◆管理運営等の状況 事業計画書の内容のとおり、里山環境の再生と明るく快適な空間づくり、里山体験や健康づくりの場の提供、連携協働を通じたより良い公園づくり、防災機能の確保等を実施した。◆利用状況 新型コロナウイルス感染症対策として、5月1日から5月31日まで駐車場を閉鎖したことや「谷戸山公園まつり」を中止したことで、目標達成率90.6%となったため、B評価となった。また、前年度対比では8.5%のマイナスとなっている。自然生態を活かした公園であり、利用者数は天候に大きく左右されるが、里山体験や健康づくりの場提供などのサービス向上で利用促進に取り組んでいる。◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が97.3%となったため、S評価となった。◆収支状況 自販機利益が計画額を上回ったほか、植物管理の一部を直営で行うなどの節減努力によって、支出が当初予算額から137千円の減となり、収支比率は1.22%のプラスとなったため、A評価となった。◆苦情・要望等 指定管理業務に起因する苦情が2件あったが、いずれも適切に対応した。◆事故・不祥事等 特になかった。◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査及び労働基準監督署からの指摘事項はなかった。◆その他 なお、令和2年度の3項目評価についてはA評価とした。	
3項目評価	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要
A	※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	無
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	随時	無
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容
		無

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>里山環境の再生と明るく快適な空間づくり</p> <p>○適切で効率的な樹林管理 ○生物多様性に配慮した維持管理 ○資源循環型管理の実践</p>	<p>○計画量の1.7倍の本数の枝おろしや8倍の枯損木処理を実施した。</p> <p>また、ナラ枯れ被害の実態把握を積極的に行って、東部センターへの適切な情報提供により、円滑に対策を行うことができたほか、指定管理者自らも対策を実施した。</p> <p>○エリア毎に目標を定めた維持管理をきめ細かく実施したほか、特定外来生物の駆除や希少種の保護を実施するなど、生物多様性に配慮した維持管理を行った。</p> <p>○間伐材を活用して案内標識やベンチを作成するなど資源循環管理を実施した。</p>	<p>提案した内容は実施され、着実な里山環境の保全・活用が図られた。</p> <p>また、全県的に被害が発生しているナラ枯れについて、積極的に調査を行い、実態把握に努めたことや、指定管理者自らも対策を行ったことは特筆に値する。</p> <p>今後も環境保全と効率的な維持管理の両立のため、努力と工夫を期待する。</p>
<p>里山体験や健康づくりの場の提供</p> <p>○体験プログラムの充実 ○健康づくりの場、サービスの提供 ○拠点施設の有効活用</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症への対策を実施しながら、自然観察会、親子で米作り隊、里山保全隊を実施した。</p> <p>○ボランティアと協働での花壇管理等を実施した。</p> <p>○やとやま講座、里山遊び、谷戸山いき物展等で有効に活用した。</p>	<p>緊急事態宣言期間中はイベントを中止したほか、11月の公園まつりは不特定多数の訪問があり、感染症対策の実施が難しいことから中止したが、それ以外の提案した内容は新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら実施され、利用促進の効果が認められた。</p> <p>今後も魅力的な野外体験、健康づくりの場を提供し、さらなる利用促進が進むことを期待する。</p>

<p>連携協働を通じた、より良い公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「運営会議」との連携・協働 ○企業や学校への体験機会の提供 ○地元との連携による広報の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○年間8回の運営会議で、利用団体等との意見交換を行った。 ○令和2年度から新たに就労支援センターと連携して花壇の手入れを行ったほか、大学の調査研究に協力した。 ○座間市北地区文化センターとの連携による広報掲載などに取り組んだ。 	<p>緊急事態宣言期間中は運営会議を中止したが、それ以外の提案した内容は実施され、相応の効果が認められた。</p> <p>公園の特性を踏まえ、効果的な連携協働を期待する。</p>
<p>防災機能の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災設備の点検、補修の徹底 ○備蓄品の充実 ○周辺施設との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期稼働点検を実施した。 ○食料・水、簡易トイレ等を備蓄している。衛星電話で県と通信訓練を行った。 ○座間市消防署と協働で消防訓練、AED訓練を実施した。 ○指定管理者の(公財)神奈川県公園協会全体で緊急参集訓練を実施した。 	<p>提案した内容は実施され、広域避難場所である当公園の防災機能の確保に努めている。</p> <p>座間市と連携した不断の備えを期待する。</p>

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
<p>県立都市公園PRのためのカレンダーの有償配布を行った。</p>	<p>計画どおり事業を実施した。</p>

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

5. 利用状況

評価	<<評価の目安>> 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
B	

	前々年度	前年度	令和2年度
利用者数※	414,537	395,874	361,687
対前年度比		95.5%	91.4%
目標値	399,300	399,300	399,300
目標達成率	103.8%	99.1%	90.6%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数と団体利用者数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)
①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響 <div style="text-align: center;">—</div>
②令和2年度の対応状況 <div style="text-align: center;">—</div>

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
満足度調査の実施内容	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回、イベント時1回の計7回調査の結果を使用する。昨年度と同様のS評価であるが、満足の前年対比が136.3%であり指定管理者の努力がうかがえた。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか？
 実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 111 / 111 = 100.0%
 配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	94	14	0	2	1	111	
回答率	84.7%	12.6%	0.0%	1.8%	0.9%		
前年度の回答数	64	34	0	4	1	103	
前年度回答率	62.1%	33.0%		3.9%	1.0%		
回答率の 対前年度比	136.3%	38.2%		46.4%	92.8%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)
①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響 —
②令和2年度の対応状況 —

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	65,355	0	1,957	自販機1,957	67,312	67,312	0	
	決算	65,355	0	1,864	自販機1,864	67,219	65,963	1,256	101.90%
前年度	当初予算	66,565	0	2,003	自販機2,003	68,568	68,568	0	
	決算	66,565	0	1,836	自販機1,836	68,401	67,438	963	101.43%
令和2年度	当初予算	69,200	0	2,003	自販機2,003	71,203	71,203	0	
	決算	69,200	0	2,733	自販機2,286 雇用調整 助成金447	71,933	71,066	867	101.22%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和2年度 /

前年度 /

前々年度 /

<備考>

【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】

(※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響

—

②令和2年度の対応状況

—

8. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	対面	1 件	・水鳥の池木製デッキの清掃要望 ・わきみずの谷の除草要望	・早急に清掃を実施 ・早急に除草を実施
	電話	1 件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。